

第1弾 企画振興課

菊池市が行うさまざまな事業を行う前に、施政方針を示します。これは、市の財政や経済状況などを考慮して、菊池市が進むべき方向性を分かりやすくしたものです。

本市では、この方針に基づいて実施する事業を決定し、必要な当初予算を編成します。

市民の皆さんにも施政方針に基づいた事業を知っていただくために、施政方針の中に盛り込まれている各課の事業の中から取り上げて、ご紹介していきます。



問い合わせ先
企画振興課 ☎(25)7250

- 市民参加のまちづくりを実現するため、市民が市政に参画することや、市民活動の育成・支援、情報公開を推進します。
- 市民が等しく暮らせる都市基盤を整備するため、交流拠点の整備や情報・通信体系を整備します。
- 生活環境を整備して、いつも安心して暮らせるまちをつくります。

歴史公園鞠智城に足を運んでみませんか？

国営公園化に向けた取組みをしています

鞠智城は約1,300年前に、唐・新羅の連合軍に大敗した大和朝廷(政権)が日本列島への侵攻に備え西日本各地に築いた城の一つで、九州を統治していた大宰府やそれを守るための大野城・基肄城に武器・食糧を補給する支援基地でした。

歴史ある鞠智城を全国に誇れる史跡として、市民の皆さんはもとより全国にその存在をアピールし、国営公園となるための取組みをしています。これをきっかけに、地産地消の取り組みと観光資源が、新たに生まれることを期待しています。

今年は、奈良県で開催される平城遷都1300年祭イベントに参加します。全国から訪れている観光客に菊池市の歴史、自然、産物でアピールし、観光客の誘客や産物の消費拡大につなげていきます。



鞠智城イメージキャラクター「ころう君」

菊池市の未来を描く設計図

総合計画後期基本計画を作ります

市が行う全ての仕事は、菊池市総合計画に従って進められていきます。この計画は基本構想に基づいて平成17年度から平成21年度までの前期基本計画と平成22年度から平成26年度までの後期基本計画に分けて作られます。

新しい菊池市に対する市民の思いである「豊かな水と緑、光あふれる田園文化のまち」の理念を踏まえ、菊池市が目標とする将来像を実現するために、「水と緑に育まれた「心のふるさと

づくり』『水と緑を活かした「生き生きふるさと」づくり』『水と緑に包まれた「爽快ふるさと」づくり』の3つのまちづくり目標を設定しています。

前期・後期の基本計画ではこの目標を、より具体的な施策に分けて内容を整理しています。

各年度の事業はこの内容ののっとなって進められていきます。

10月1日(金)日本の人口大調査

平成22年国政調査が実施されます

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人と世帯が対象となる大規模な統計調査です。これにより最新の人口・世帯の実態を明らかにし、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査e-ガイド」をご覧ください。
<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>



地球に優しいエネルギーです

住宅用太陽光発電システムに補助をしています

菊池市では平成12年度から、住宅用太陽光発電システムを設置する市民の皆さんへ補助金を交付しています。

地球温暖化など世界規模で環境問題が叫ばれています。石油などの化石燃料に替わる「新エネルギー」の利活用が重要だと考えられています。

これまでに約500件以上の一戸建住宅(店舗併用も含む)に、住宅用太陽光発電システムが設置されました。

平成22年度も市民の皆さんへ補助金を交付します。



インターネットで映画も見れる

市内全域を目標に光ブロードバンドを整備します

6月から旭志・七城南地区でも、工事の終わったエリアから順次、光ブロードバンドサービスが利用できるようになります。

平成21年度から、通信事業者に菊池市が負担金を出し、民設民営による光ブロードバンドサービスを利用できるように取り組んでいます。

これはNTT西日本のサービスで「フレッツ光ネクスト」という、熊本県内では、今、熊本市と菊池市だけが利用できる一番新しいサービスです。

光ブロードバンドサービスの特徴は動画や音楽のダウン

ロードなど情報量の多いものでも短時間で通信ができます。また、ひかり電話を利用すると電話代の節約も可能です。さらに、今まで通信速度が最大100Mbpsだった光ブロードバンドが5月20日(木)から、新しく最大200Mbpsも利用できるようになりました。

しかし、一部の地域において、光ブロードバンドサービスの利用ができませんので、今後も市内全域で利用可能となるよう推進します。

使った電気がよく見える

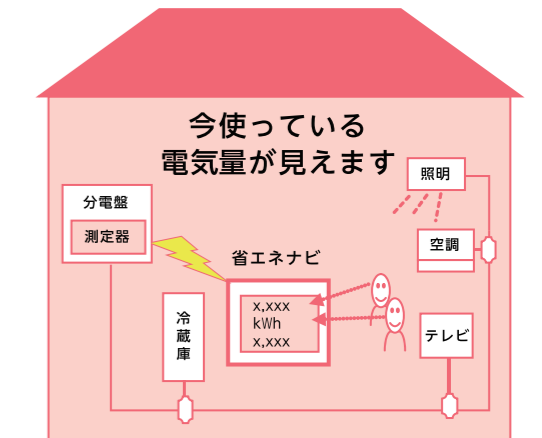
家庭用の省エネパネルを貸し出します

家庭用の省エネパネルを設置して日常生活での省エネルギーを推進しています。

目標値の設定を行うと、家庭で消費電力を確認できるようになり、電気の量を意識することで「省エネルギー」推進につながります。

平成20年度から4年間で、市内全小学校に通う児童の家庭を対象に、家庭用の省エネパネル(60基を予定)を貸し出します。

平成22年度依頼予定 花房小学校、戸崎小学校、七城小学校、泗水東小学校、泗水西小学校、旭志小学校



みんなの声を市政に届けよう

パブリック・コメントを実施しています

市がいろいろな仕事を進めていくには、地域の人や企業・団体そして行政がお互いに手を取り合い、知恵と力を出し合いながらまちづくりを進めていく「協働・参画のまちづくり」が重要ですよ。

市民の皆さんが主体的にまちづくりに参加し意見を述べる機会を確保するパブリック・コメントの制度は、本市の基本的な政策などの策定に当たり、その趣旨や目的、内容などの必要な事柄を広く市民の皆さんにお知らせし、それに対して皆さんか

らの意見情報をいただくとともに、さらに市民の皆さんからいただいた意見に対する本市の考え方などを公表する一連の手続きで、本市としても市民の皆さんへの説明責任を果たすための大切な制度です。

本市では「菊池市市民パブリック・コメント手続要綱」を定め、パブリック・コメントの実施予告や意見の提出方法について、広報きくちやホームページを通してお知らせしています。